

第8回としま未来会議

令和6年7月25日

令和6年度 区民税と保険料の 収納対策について

1

収納対策本部 税・保険料検討部会

【目次】

1. 税・保険料検討部会メンバー
2. 令和6年度 **収納推進基本方針**（柱立て）
3. **【区民税】** 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み
4. **【国民健康保険料】** 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み
5. **【後期高齢者医療保険料】** 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み
6. **【介護保険料】** 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

1. 税・保険料検討部会名簿

部会長	藤田 力	区民部長
副部会長	田中 真理子	福祉部長
部会員	棚島 匠	税務課長
部会員	梅本 理香	国民健康保険課長
部会員	副島 和哉	高齢者医療年金課長
部会員	時田 哲	介護保険課長
部会員 (事務局)	高田 秀和	収納推進担当課長

2. 令和6年度 収納推進基本方針 柱立て

内閣府「月例経済報告」（2024年6月27日）によれば、日本経済の先行きは「雇用・所得環境が改善する下で各種政策の効果もあって緩やかな回復が続くことが期待される」としている。しかし、国際情勢や物価上昇などの要因もあり、今後の情勢を注視する必要がある。

豊島区の人口は、令和5年4月1日時点の289,457人から、令和6年同日時点で292,339人と2,882人増加(+1.0%)となっている。しかし、日本人住民がこの1年間で1,068人減少する一方、収納率の低い傾向にある外国人住民が3,950人も増加しており（外国人住民比率11.3%）、収納対策の観点からも多文化共生をさらに推進していく必要がある。

ここ数年、収納4課の収納率は過去最高レベルとなっているが、区の基幹歳入である区税や保険料等の確実な収納を推進するため、DXによる区民の利便性向上と業務効率化、外国人住民への制度周知と滞納対策強化などを重点に、以下の取組を行う。

2. 令和6年度 収納推進基本方針 柱立て

1 DXによる区民の利便性向上と業務効率化

DX for CX!

- (1) Web口座振替など「行かない窓口」推進【New!】
- (2) 電子マネーなど多様な収納チャネルの利用促進
- (3) 預金調査のデジタル化「ピピットリンク」運用開始【NEW!】
- (4) 分割納付の電子申請

税・国保・後期・介護
税・国保・後期・介護
国保・後期・介護
税

多文化共生推進!

2 外国人住民への制度周知と滞納対策強化

- (1) 多文化共生推進担当課との連携による税・保険料制度周知 【NEW!】
- (2) NPO法人との連携による動画制作とSNSによる税・保険料情報発信【NEW!】
- (3) 東京出入国管理局協力要請スキームの運用
- (4) 大学・専修学校・日本語学校等との連携による税・保険料制度周知
- (5) 外国語対応相談員の活用

税・国保・年金
税・国保・年金
国保
税・国保・年金
税・国保

2. 令和6年度 収納推進基本方針 柱立て

3 期限内納付の推進

- (1) 「ナッジ理論」を応用した効果的な督促・催告書の作成【NEW!】
- (2) 税・保険料の原則口座振替納付推進
- (3) 納付案内センターによる電話催告、訪問催告
- (4) SMS催告
- (5) 全課態勢による電話催告の実施

国保・後期・介護
税・国保・後期・介護
税・国保・後期・介護
国保
後期・介護

4 債権管理適正化の推進

- (1) 悪質滞納者への差押等、滞納処分 of 徹底
- (2) 適正な執行停止・不納欠損の実施
- (3) 居住実態の把握による税・保険料賦課の適正化（総窓課との連携による住基の職権消除）
- (4) 資格の適正化による回収困難調定額の抑制（社保加入者の国保廃止手続促進）
- (5) 延滞金・還付加算金導入準備（令和8年度予定）

税・国保・後期・介護
税・国保・後期・介護
税・国保
国保
国保・後期・介護

5 生活困難者への配慮

- (1) 「自立相談支援事業」を活用した生活状況改善に向けた支援の実施
- (2) 低所得者の滞納累積防止に向けた関係部局との連携

税
税・国保・後期・介護

3. 【特別区民税】

令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

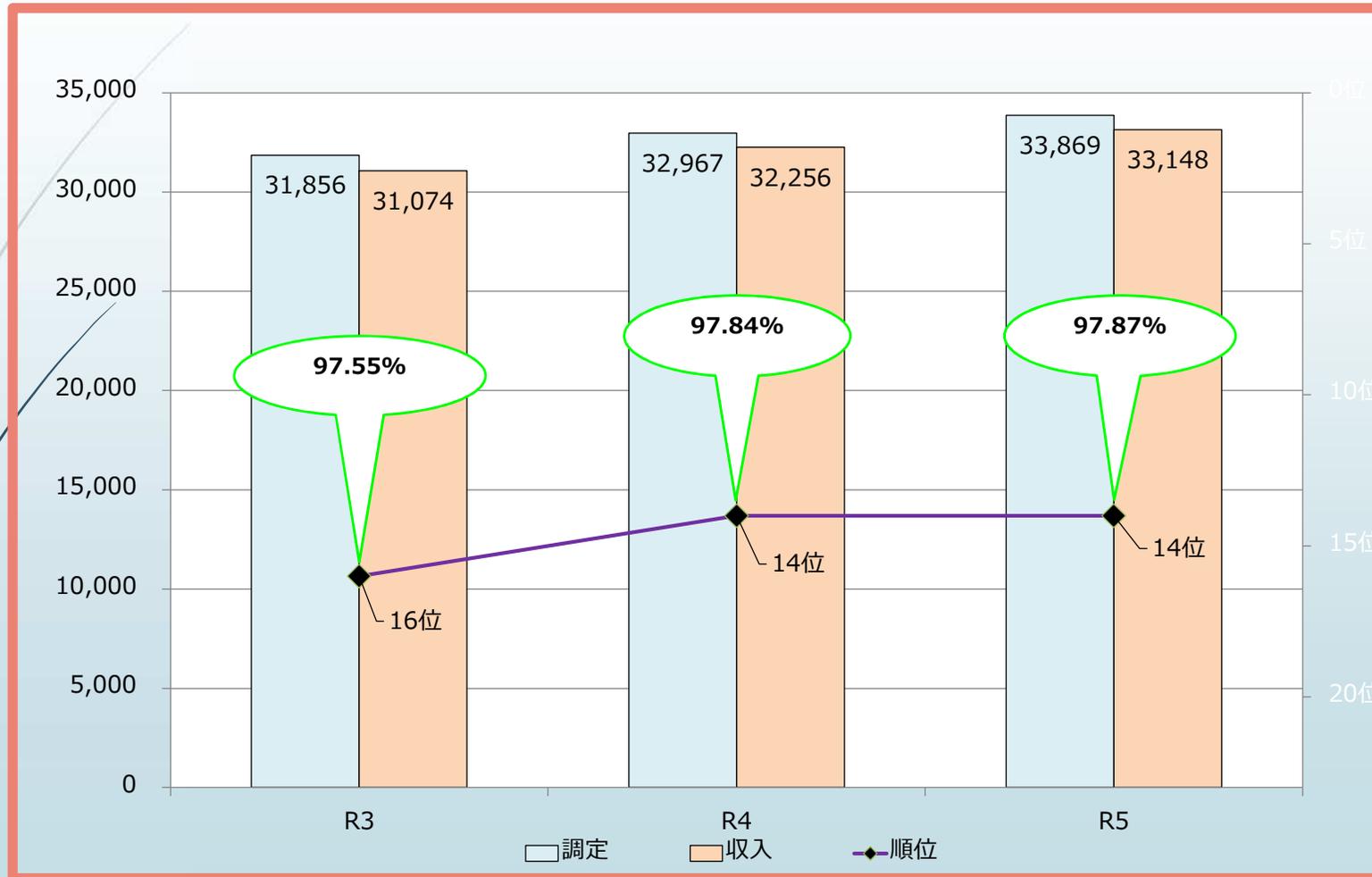
7

	調定額			収入額			ポイント
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
現年	31,856	32,967	33,869	31,074	32,256	33,148	<ul style="list-style-type: none"> ● 調定・収入 コロナ禍からの景気回復による経済活動の活発化の影響によって、現年課税分は調定・収入ともに前年比約3%増。 ● 収納率 ・現年分 98.81% (対前年-0.11pt) ・滞繰分 49.88% (対前年+4.71pt) ・合計分 97.87% (対前年+0.03pt) 滞繰分は過去最高。現年+滞繰の合計分は、平成22年度から連続で過去最高を更新。 ● 23区順位 ・現年分 18位 (前年 16位) ・滞繰分 7位 (前年 9位) ・合計分 14位 (前年 14位) 景気回復により23区全体で収納率が伸びる中、順位は変わらず14位。(±0.5ポイント内に8区入っており、僅差でも順位が大きく変動する。)
+ 滞繰		1,111	902		1,182	892	
	収納率			23区順位			
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	97.55%	97.84%	97.87%	16位	14位	14位	
(増減)		0.29pt	0.03pt		2	0	
	金額の単位は百万円 端数処理のため、合計と内訳が合わない場合があります						
<内訳>							
	調定額			収入額			
現年	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	31,025	32,306	33,218	30,698	31,957	32,822	
(増減)		1,281	912		1,259	865	
	調定額			収入額			
滞繰	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	831	661	652	376	299	325	
(増減)		▲ 170	▲ 9		▲ 77	26	

3. 【特別区民税】

令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

8



3. 【特別区民税】

令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

【令和6年度の主な取組み】

1. DXによる区民の利便性向上と業務効率化
 - ・ **Web口座振替など「行かない窓口」推進 【NEW!】**
 - ・ キャッシュレス決済の周知（納税通知書、督促告、HPや広報としま等を活用して周知）
 - ・ 預金調査の電子化（紙1万件・電子3万件）と**RPA導入（調査事務作業の自動化）**
2. 外国人住民への制度周知と滞納対策強化
 - ・ **多文化共生推進担当課との連携による税・保険料制度周知 【NEW!】**
 - ・ **NPO法人との連携による動画制作とSNSによる税・保険料情報発信 【NEW!】**
 - ・ 大学・専修学校・日本語学校等との連携による税・保険料制度周知
 - ・ 外国語対応相談員の活用
3. 期限内納付の推進
 - ・ 「ナッジ理論」を応用した効果的な督促・催告書の作成
 - ・ 税・保険料の原則口座振替納付推進
 - ・ 納付案内センターによる電話催告、訪問催告
4. 債権管理適正化の推進
 - ・ 悪質滞納者への差押等、滞納処分の徹底
 - ・ 適正な執行停止・不納欠損の実施
 - ・ 居住実態の把握による税・保険料賦課の適正化（総窓課との連携による住基の職権消除）
5. 生活困難者への配慮
 - ・ 「自立相談支援事業」を活用した生活状況改善に向けた支援の実施
 - ・ 低所得者の滞納累積防止に向けた関係部局との連携

4. 【国民健康保険料】 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

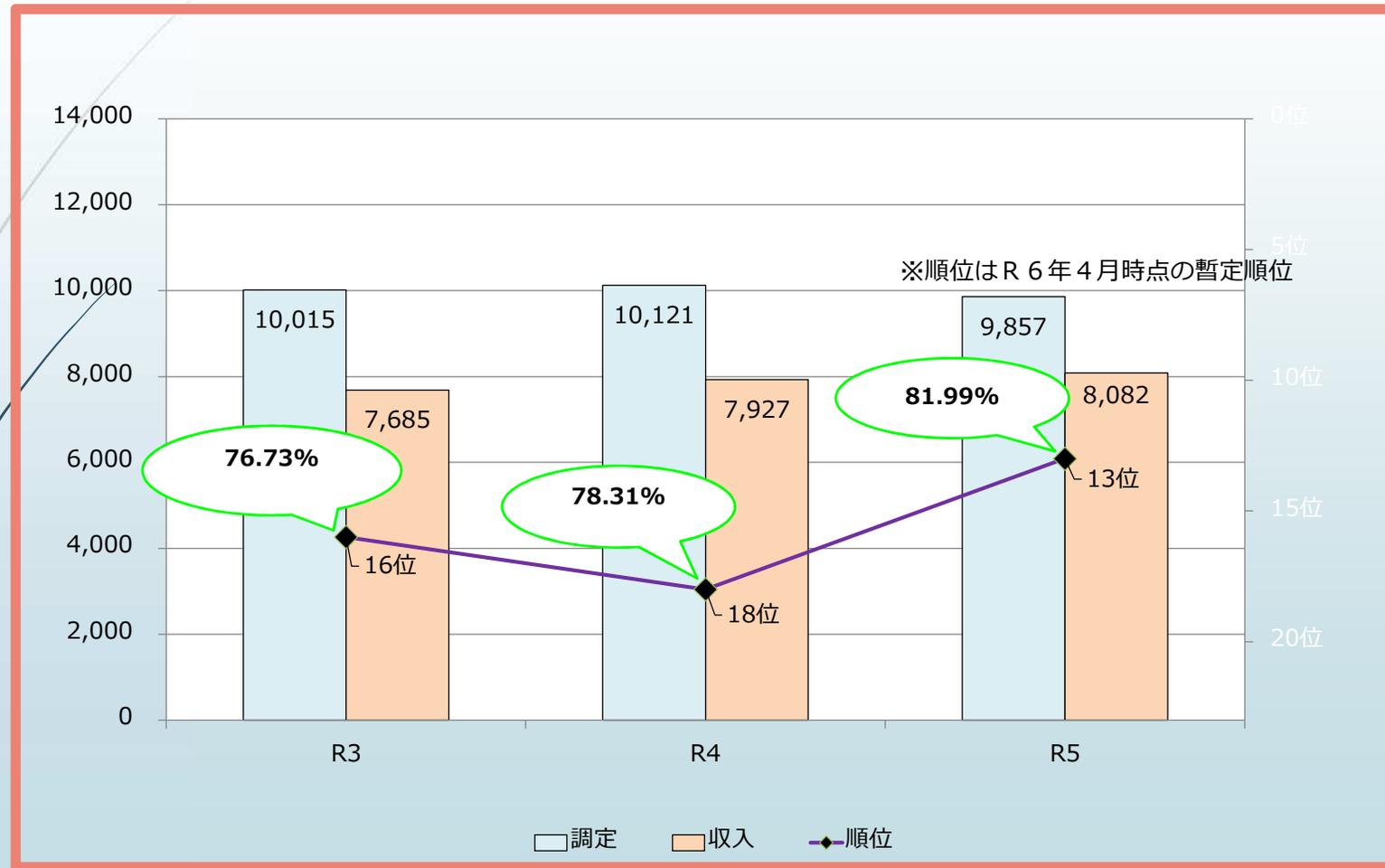
	調定額			収入額			ポイント
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
現年 + 滞線	10,015	10,121	9,857	7,685	7,927	8,082	<ul style="list-style-type: none"> ● 調定・収入 ・賦課額の少ない外国人被保険者の比率が増加したため、調定額は減。
(増減)		106	▲ 264		242	155	
	収納率			23区順位			<ul style="list-style-type: none"> ● 収納率 ・現年分88.97%(対前年 + 1pt) ・滞線分46.82%(対前年+ 11.99pt) ・合計分81.99%(対前年 + 3.68pt) ★過去最高の収納率 ★23区の伸び率平均(合計分)が+0.57ptのところ、+3.68Ptと大幅な伸びを記録 (伸び率23区順位：現年分4位、滞線分1位、合計分2位)
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	76.73%	78.31%	81.99%	16位	18位	13位	
		1.58pt	3.68pt		▲ 2	5	
金額の単位は百万円 ※順位はR6年4月時点の暫定順位							
<内訳>							
現年	調定額			収入額			
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
(増減)	7,874	8,282	8,226	6,983	7,286	7,318	
		408	▲ 56		303	32	
滞線	調定額			収入額			
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
(増減)	2,141	1,839	1,631	702	641	764	
		▲ 302	▲ 208		▲ 61	123	

● 23区順位(※R6年4月時点)
 ・現年分 17位 (前年19位)
 ・滞線分 2位 (前年 6位)
 ・合計分 13位 (前年18位)
 ★外国人被保険者が大幅に増加する中において、大きく順位を上げた。

4. 【国民健康保険料】

令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

11



4. 【国民健康保険料】

令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

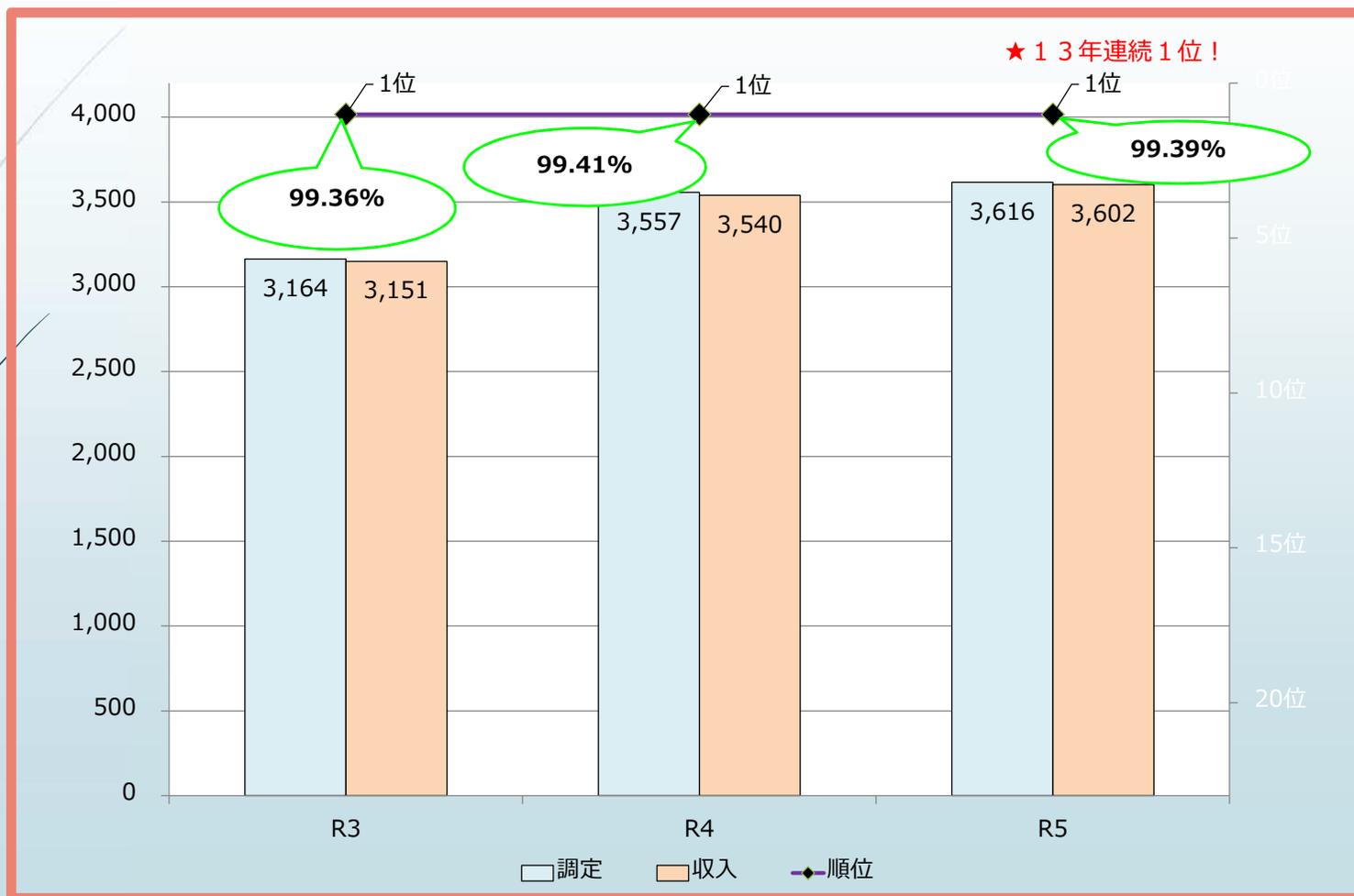
【令和6年度の主な取組み】

- 1 外国人滞納者対策の強化
 - ・ **多文化共生推進担当課との連携による税・保険料制度周知【NEW!】**
 - ・ **NPO法人との連携による動画制作とSNSによる税・保険料情報発信【NEW!】**
 - ・ 「協力要請スキーム」による更なる納付勧奨と制度周知の徹底
- 2 財産調査の効率化による徴収強化
 - ・ **預金調査のデジタル化「ピピットリンク」運用開始【NEW!】**
- 3 口座原則の徹底
 - ・ **Web口座振替で「行かない窓口」推進【NEW!】**
 - ・ **東西区民事務所と合同で口座振替促進キャンペーンを実施（10月）【NEW!】**
 - ・ 国保加入時の口振手続き勧奨の徹底
- 4 調定の適正化
 - ・ オンライン資格確認等システムの活用による二重加入疑義世帯の状況確認・資格喪失のさらなる推進
 - ・ 住民記録の適正化
(住民記録Gでの実態調査負担を軽減するため、納付案内センターの訪問記録等を有効活用)
- 5 R8年6月予定の延滞金・還付加算金導入
 - ・ 直近導入自治体への視察検討

5. 【後期高齢者医療保険料】 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

	調定額			収入額			ポイント
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
現年 + 滞繰	3,164	3,557	3,616	3,151	3,540	3,602	<ul style="list-style-type: none"> ● 調定・収入 調定額前年度比1.66ポイント増、収入額前年度比1.75ポイント増。(保険料率増改定及び団塊の世代が被保険者に移行したことによる調定増) ● 収納率 ・現年分 99.61% (対前年+0.12pt) ・滞繰分 63.10% (対前年+0.27pt) ・合計分 99.39% (対前年+0.07pt) 口座振替率1.7ポイント増等により現年分アップ 滞納処分により滞繰分アップ ● 23区順位 ★13年連続1位! 現年分 1位 (前年1位) 滞繰分 5位 (前年5位) 合計分 1位 (前年1位) 初期末納者が増加している中でも総合収納率は0.07pt増。
		393	59		389	62	
	収納率			23区順位			
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	99.41%	99.32%	99.39%	1位	1位	1位	
(増減)		-0.09pt	0.07pt		0	0	
金額の単位は百万円							
<内訳>							
現年	調定額			収入額			● 23区順位 ★13年連続1位! 現年分 1 位 (前年1位) 滞繰分 5 位 (前年5位) 合計分 1 位 (前年1位) 初期末納者が増加している中でも総合収納率は0.07pt増。
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	3,145	3,540	3,595	3,140	3,529	3,588	
(増減)		395	55		389	59	
滞繰	調定額			収入額			
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	19	17	21	11	11	14	
(増減)		▲2	4		0	3	

5. 【後期高齢者医療保険料】 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み



5. 【後期高齢者医療保険料】 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

【令和6年度の主な取組み】

- 1 初期未納者対策（団塊世代への対応）
 - ・ 75歳年齢到達者の初期未納が増加していることから、課内での電話応援体制を継続
 - ・ 接触の機会を捉え、丁寧な制度説明と口座振替を勧奨
- 2 口座振替の強化
 - ・ 国保からの制度移行者に対し、国保課と連携し早期の口振申請を確実に進めるチラシ封入
 - ・ 来庁時・電話対応時にペイジー口座振替サービスを積極的に勧奨し、デジタルサイネージの活用継続
 - ・ **システム標準化と同時に、後期条例規則に口座振替原則を盛り込むための検討【NEW!】**
- 3 納付案内センターの活用強化
 - ・ 初期未納者対策として、納付勧奨と口座振替申込への誘導
- 4 行政サービスのデジタル化拡大（「来庁不要」手続）
 - ・ **電子申請メニューに「納付書再交付」を追加し、高齢者を支える家族を対象【NEW!】**
 - ・ **Web口座振替で「行かない窓口」推進【NEW!】**
- 5 生活困窮者・生活弱者への対応
 - ・ 生活福祉課、高齢者総合相談センター、高齢者福祉課等との情報連携を強化
- 6 令和8年度延滞金・還付加算金導入に向けて運用検討
- 7 **財産調査のデジタル化「ピピットリンク」の導入による差押え判断の早期化【NEW!】**
- 8 封筒デザインの変更
 - ・ **納付書再送専用封筒を作成し、口座振替の案内をイラスト化【NEW!】**
 - ・ **督促状・催告書も、即開封を促すデザインに変更【NEW!】**

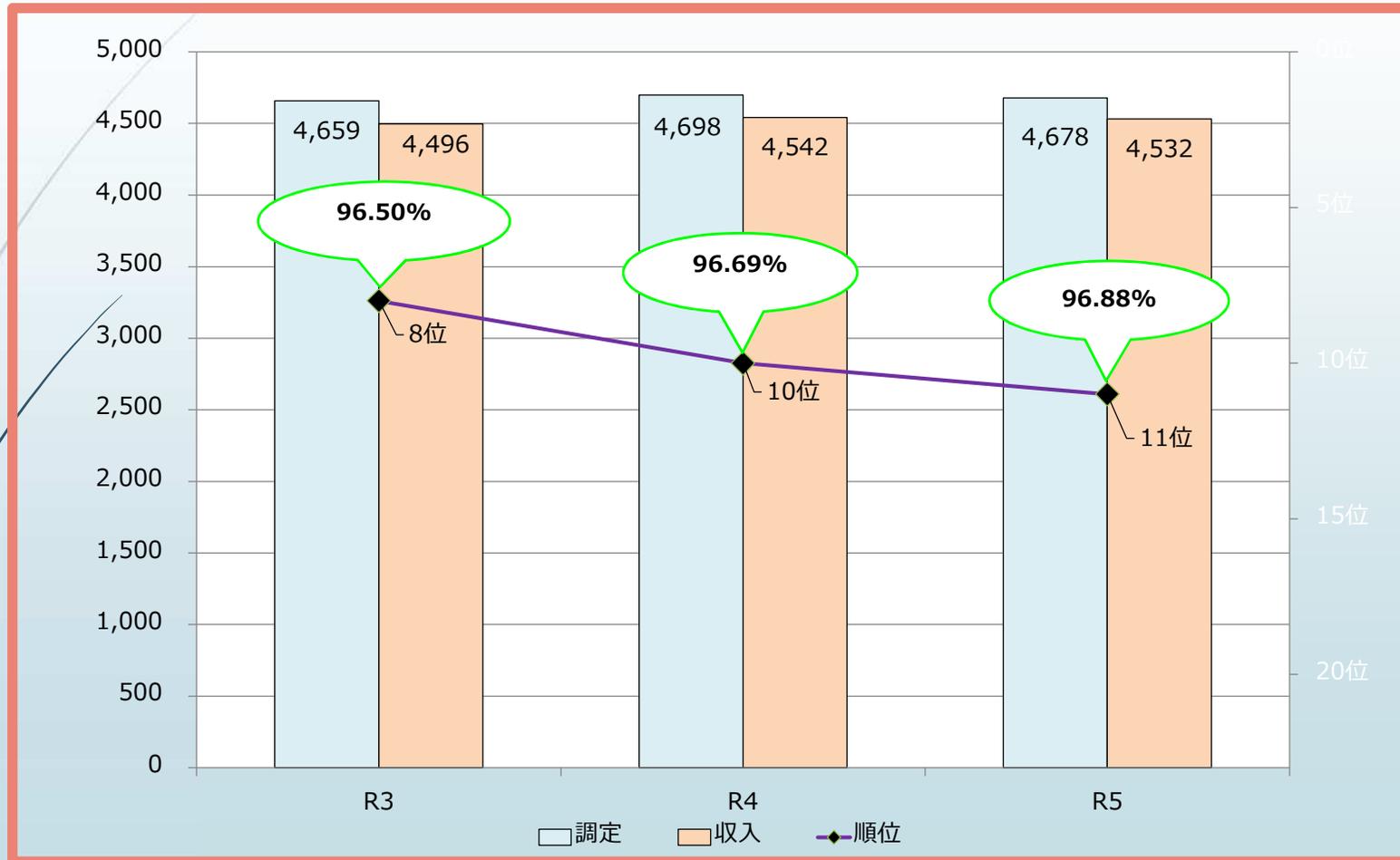
6. 【介護保険料】 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

	調定額			収入額			ポイント
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
現年 + 滞繰	4,659	4,698	4,678	4,496	4,542	4,532	● 調定・収入 所得段階の高い被保険者の割合が減少したことにより、調定が前年比0.4%減、収入が前年比0.2%減。
(増減)		39	▲ 20		46	▲ 10	
	収納率			23区順位			● 収納率 ・現年分 98.59%(前年度比+0.09pt) ・滞繰分 27.77%(前年度比+2.43pt) ・合計分 96.88%(前年度比+0.19pt) 現年+滞繰の合計は、10年連続上昇、H14以降、最高。
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	96.50%	96.69%	96.88%	8位	10位	11位	
(増減)		0.19pt	0.19pt		▲ 2	▲ 1	金額の単位は 百万円
<内訳>							
	調定額			収入額			● 23区順位 ・現年分 17位(前年19位) ・滞納分 4位(前年 6位) ・合計分 11位(前年10位) 23区全体で収納率が伸びる中、順位は1つ下がって11位。(±0.5ポイント内に11区入っており、僅差でも順位が大きく変動する)
現年	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	4,532	4,582	4,565	4,464	4,513	4,501	
(増減)		50	▲ 17		49	▲ 12	
	調定額			収入額			
滞繰	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
	127	116	113	32	29	31	
(増減)		▲ 11	▲ 3		▲ 3	2	

6. 【介護保険料】

令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

17



6. 【介護保険料】 令和5年度決算状況と令和6年度の主な取組み

【令和6年度の主な取組み】

- 1 デジタル化の推進
 - ・ **Web口座振替など「行かない窓口」（電子申請）の検討【NEW!】**
 - ・ **eLTAX導入の検討【NEW!】**
- 2 全課態勢による電話催告（11月実施）
 - ・ 課内OJTを実施後、介護保険課正規職員による電話催告を実施。
強制処分の対象とするのが難しい比較的低所得の第2段階から第6段階の未納者を対象に実施
- 3 滞納整理
 - ・ **預金調査のデジタル化「ピピットリンク」運用開始【NEW!】**
- 4 口座振替の推進
 - ・ 加入促進キャンペーンの継続、65歳到達者や特別徴収停止者を中心に口座振替勧奨の強化
保険証送付時に口座振替依頼書を同封・特別徴収停止者に口座振替依頼書を送付
- 5 納付案内センターの効果的な活用
 - ・ 引き続き65歳到達者や初期未納者を中心に電話・訪問催告を実施
現年度滞納者への催告強化（収納率が低迷している第7・8段階の未納者への催告強化）
- 6 **納付効果を高める督促・催告書チラシの作成（デザインの見直しを図る）【NEW!】**
- 7 生活困窮者等の納付相談
 - ・ 生活状況を丁寧に聞き取り、必要があれば各種相談機関を案内するなど引き続き他部署と連携強化を図り、滞納者の生活の安定に努め累積滞納の防止につなげる。
- 8 **延滞金・還付加算金の運用開始の検討**
 - ・ 近隣の実施区への聞き取り、会計処理方法の確認など庁内他部署との調整